

策定を終えて

第一回策定委員会の開催が今年の4月19日ですので、1年4ヶ月をかけてみなべ町地域福祉計画の最終案をまとめることが出来ました。

近年都市化に伴い利便性が増す一方、核家族化や少子高齢化が進展し、家庭や地域の相互扶助機能が弱体化し、地域住民相互の社会的なつながりが薄れてきています。

こうした中で、子どもからお年寄りまで、だれもが住み慣れた家庭や地域で安心して安全に暮らせるまちを望んでいます。

この計画を策定するにあたって、特に重点を置いたのは、各地域で抱えている課題を地域のみなさんで整理して頂くこと、それをみんなで共有化し、その解決策をみんなで考えて頂くことでした。

町内8地区に分けて開催した地区懇談会ではみなさん活発な意見を出して頂き、最終的に区としての取り組みを各区長様にまとめて頂きました。

そして策定委員会では地区懇談会で出された意見と各区長様がまとめてくれた地区毎の取り組みを基に地区別計画と町の全域計画にまとめました。

この計画が区民の皆様や関係団体がこれまで以上に自分たちの地域や福祉、保健施策に関心を持ち、住みよい地域づくりに役立つことを願っています。

平成20年8月19日

みなべ町地域福祉計画策定委員会

委員長 鈴木 義 一